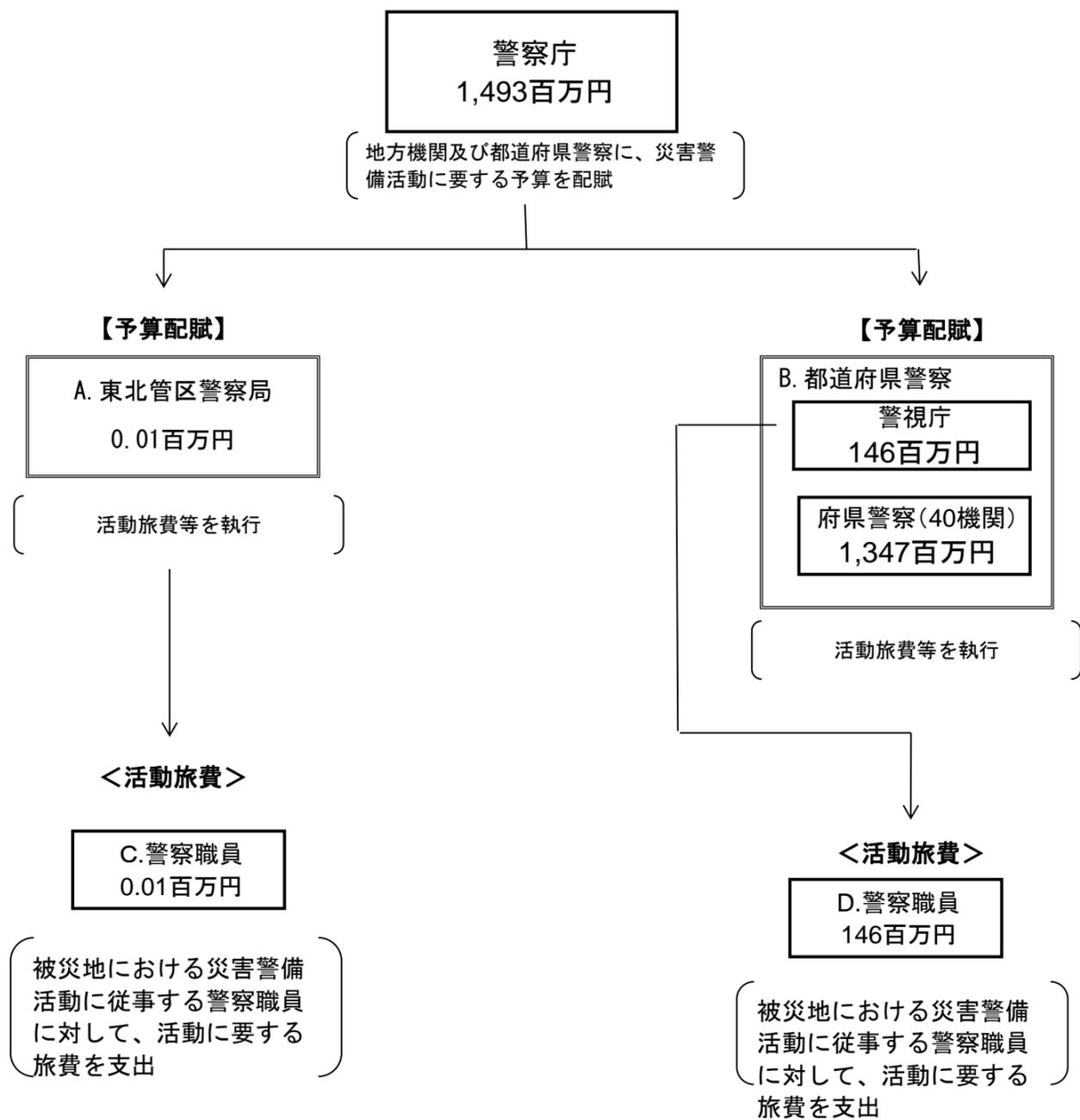


平成25年行政事業レビューシート							(復興庁)	
事業名	災害警備活動に係る活動旅費等		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～未定		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第7号 警察法施行令第2条第7号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災による行方不明者の搜索、遺体の検視・身元確認、被災地の交通規制及びパトロール、警戒区域の検問・警ら活動等、被災地における災害警備活動を行うための旅費等について国庫が支弁する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	大規模な災害における警備活動に要する活動旅費、車両輸送費について、国庫が支弁している。 ※平成24年度までは警察庁において計上していたが、予算計上所管の変更により、平成25年度以降は復興庁計上事業として実施している事業である。(警察庁30「災害警備活動に係る活動旅費等」)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算				1,462	804	
		繰越し等				-		
		計				1,462	804	
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	(成果目標) 災害警備活動に要する経費の確保		成果実績	百万円	-	7,705	1,493	-
	(成果指標) 災害警備活動に要する経費の執行額		達成度	%	-	-	-	
※右記は平成24年度までの執行実績								
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	同上		活動実績 (当初見込み)	百万円	-	7,705 (8,112)	1,493 (1,086)	- (-)
単位当たりコスト	1,493,173千円/年		算出根拠	平成24年度年間執行額				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	活動旅費	1,462	804	災害警備活動の実施に必要な経費について、福島第一原子力発電所周辺地域における避難指示区域の見直しにより、応援派遣部隊員の減少に伴う削減。				
	計	1,462	804					

事業所管部局による点検				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	災害警備活動に要する経費であり、東日本大震災からの復旧・復興という観点から国民のニーズは高い。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	—	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	—	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—	—	
	事業番号	類似事業名		所管府省・部局名
点検結果	1 資金の流れ等の事業計画の適切性 管区警察局や都道府県警察に予算配分する旅費等について、支出先に関する執行状況を把握することとしている。			
	2 透明性の確保の状況 適正な旅費等の執行に努める。			
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
-	被災地における災害警備活動の実施に必要な事業であり、引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
-	被災地における災害警備活動に当たって、引き続き、効率的・効果的な予算の執行に努めていく。			
備考				
特になし。				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年		平成23年	平成24年	

※以下、平成24年度執行実績を記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補
足する)
(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.警視庁			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	活動旅費	146			
計		146	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.警察職員			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
活動旅費	災害警備活動に要する旅費	146			
計		146	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北管区警察局	予算配賦	0.01		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警視庁	予算配賦	146		
2	大阪府警察	予算配賦	138		
3	神奈川県警察	予算配賦	118		
4	愛知県警察	予算配賦	101		
5	新潟県警察	予算配賦	75		
6	兵庫県警察	予算配賦	72		
7	埼玉県警察	予算配賦	68		
8	千葉県警察	予算配賦	64		
9	広島県警察	予算配賦	59		
10	岐阜県警察	予算配賦	49		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	災害警備活動に要する経費	0.01		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	災害警備活動に要する経費	146		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					